

クリーンデーについて

「クリーンデー」は昭和61年に鎌倉市が始めた制度で、正式には「鎌倉市町美化統一クリーンデー」と言っており、市内の各自治会で、毎月1回日を決めて一斉に道路沿いまたは空地などに散乱する落ち葉、空き瓶、空き缶、紙くずなどを収集する活動を指します。

今泉台では土地柄、道路に落花・落葉が溜まる事が多いので、町内会ではクリーンデーにその様な落花・落葉等植物のごみを含めて集める事を主としてクリーンデーの活動をしております。原則として、クリーンデーは毎月最終の日曜日の朝10時から約1時間としており(変更する場合は「町内会たより」で通知)、予め町内会で班ごとに分担を決めた地区の道路を清掃します。また、クリーンデーの活動に毎月参加するのか、それとも参加しなくても良い月があるのかは班ごとに決められており、それぞれの地区の道路を担当する班の班長間で申し合わせるようになっております。不明の点は所属する班の班長に確認してください。

クリーンデーに収集したごみの内、落花・落葉・枝・雑草などは透明なビニール袋に入れて「クリーンごみ」とマジック書きし、指定されたクリーンごみ置き場に置いてください。その他のごみ(紙くず・吸殻・ビニール・プラスチック・ペットボトル・缶・ビンなど)は有志が持ち帰って、市の定期収集日にクリーンステーションに出してください。

今泉台の環境は住んでいる私たちが護るものであり、家の近くの道路などを清潔に保つとともに、クリーンデーにつとめて参加し、良い環境作りに今泉台の住民の皆様の協力をお願いします。

平成16年4月1日 制定
平成23年3月31日 改定